【第２３回】大型車通行適正化に向けた関東地域連絡協議会　会議概要

1. 会議開催日時・場所

- 日時：令和 8 年 7 月 24 日(金)　14 時 00 分～15 時 15 分
- 場所：Web 会議(Teams)及びさいたま新都心合同庁舎 2 号館 19 階道路占用調整室

2. 座長（関東地方整備局道路部 道路環境対策技術分析官）挨拶の概要

・日頃より道路施策へのご理解とご協力、特殊車両通行制度の運用に多大なるご尽力をいただき御礼申し上げる。
・本協議会は道路法の理念に基づき、大型車の適正な走行の実現に向けた広報活動を目的として設立された。
・今般、国靭化の名のもとに種々の政策が展開されており、道路分野では老朽化対策、耐震機能の強化等を進めているが、これらは大型車両が適切に走行・運用されていることが大前提である。
・重量違反撲滅に向けて、引き続き各協会、関係行政の皆様のご協力を賜りたい。

3. 報告

①報告概要

1)　昨年度までの連絡協議会の取組報告（資料 1）
　・連絡協議会の設立経緯及び昨年度までの連絡協議会の取組について報告した。

2)　大型車両を取り巻く課題への対応状況（資料 2）
　・大型車両に関する近年の状況、大型車両に関する課題への取組内容、特殊車両通行ハンドブックについて報告した。

4. 議事

①議事概要

1)　規約・委員名簿改正（資料 3）
　・規約・委員名簿の改正を提案し、承認を得て、7 月 24 日付で改正及び設置とした。

2)　令和 8 年度の連絡協議会の活動計画(案)（資料 4）
　・大型車通行適正化に向けた広報の目的及び課題を確認し、今年度に行う取組について、特に注力・検討するものや、継続的な実施内容を提案し、了承を得た。

3)　令和 8 年度年間スケジュール(案)（資料 5）
　・令和 8 年度の取組みについて、年間スケジュールを提案し、了承を得た。

②主な意見・要望について
　・各都県トラック協会海上コンテナ部会等の、海上コンテナ関係者を対象としたアンケート調査の実施について提案する。
　・双方向的なやり取りが可能な説明会の開催を希望する。本協議会について、確認制度利用率の不振や夜間通行条件緩和適用率の低迷、審査日数の長期化傾向等、現状の課題に関する具体的な話を期待したい。

5. 参考

・国土交通省から全日本トラック協会向けに発出された、確認制度の普及についての事務連絡を紹介した。

6. その他

・今年度も連絡協議会のイベント参画に向けて調整を進める。参画可能なイベントがあれば提案をお願いしたい。
・いただいた意見は真摯に受け止め、次回の協議会で反映したいと考える。国としては確認制度の周知や審査日数の短縮に向けて動いている。迅速化に向けた改善案等の提案があれば、本協議会でも委員全体で考えたい。
・次回の第 24 回連絡協議会は令和 9 年 1 月下旬頃開催予定。